

# 市民活動センター

## たちかわ通信



編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ  
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 Tel: 042-529-8323 Fax: 042-529-8714  
【E-mail】aiaivc@whi.m-net.ne.jp 【URL】http://act.annex-tachikawa.com/

開所日・時間

月～金曜日 8:30～19:00

12/29～1/3は休館とさせていただきます。

土曜日 8:30～17:15

日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2007.01 Vol.38

市民活動たちかわ祭2006 開催報告

団塊の世代向け 地域デビュー講座 06/12/03

この講座で発信された、講師とパネリストからの声をほんの一部 ご紹介します。

「60歳からの5年間は自分のためだけに生きてみたい。人生設計は他者から影響を受けやすく、いとも簡単に壊れる。設計図は1枚ではいけない。」

(あと4年で退職を迎える女性)

「サラリーマンとして働いていた頃、家に帰って聞く妻の地域活動の話はとてもおもしろそうだった。ああ、フローばかりの人生はつまらない。これからはストックしてやるぞ」と夫。「昼間、それぞれがいろいろな人に出会っているから、2人でする話がつきないんです」と妻。

(立川のまちの文化活動にそれぞれ駆けまわっているご夫婦)

「お店には実にいろいろな方がいらっしゃる。自分の思っている生き方を選んでいいよと言いたい。」

(長年の夢だった「ゆっくりお話ができる店」を開業した女性)

「企業人の時は、短期間で結果を出さなければならなかった。でも地域活動は、どう展開するかが大切。結果より大切なことがあると思うようになった。」

(退職後、地域活動に取り組む男性)

定年後の自由時間:14時間×365日×20年 10万時間

あなたに与えられた10万時間をどう使いますか?

「60歳になるまでの生き方が大事。60歳までの生き方に自信がない人は60歳からでも自分からぶつかって苦勞して、自分自身の気持ちを作っていけばいいの。」(老人ホームで絵画を教えている90代女性)

「仕事が毎日の生活に活力とはりを与えてくれた。周囲の人たちにただただ感謝」(教員を退職後、19年働いた男性)

これからの人生「人儲け」をしていくことが財産

「次々に人との出会いが数珠が連なっていくように広がっていきます。友人にわらしべ長者のお話のようねと言われます。」(老人ホームや昭和記念公園でボランティア活動をしている60代女性)

「いろいろな活動に関わってきたのは、結局つながっていたからにすぎないんです。」(地域活動、企業支援、NPO支援。と退職後、実に多くの活動に試行錯誤してきた男性)



パネリストの話から10万時間は千差万別を実感

## 「広げようぼくらの世界！ ～よりよき市民をめざして地域と共 につくる総合的な学習の時間～」

市内若葉小学校教諭である福原冬彦先生による講演会は、午前中に行なわれました。会場には子どもたちの学習に関わった自治会関係の方や、ゲストティーチャーの方々の姿もありました。

講演では、1年にわたる学習プログラムの中で子どもたちが地域の活動を通して学習を発展させていく姿が報告されました。

本センターではよく総合的な学習の時間や福祉教育のプログラム作りをご一緒することがありますが、多くの学校でプログラムの目標・活動内容・準備をどのようにしたら良いか、いつも悩みながら進めている状態です。

ともすれば「街の掃除をさせて終わり」や「とにかく老人ホームで活動をしてくるだけ」という授業に流れがちです。その中でこの福原先生の実践は、全体の流れ、各授業の目標、活動を評価する規準などが体系的にまとまっており、学校の中だけでなく、市民活動団体が提供する体験型学習の組み立ての面でもとても参考になるものでした。

例えばあるグループの子どもたちは、地域の人の

話を聞いて、朝のゴミ出しが大変な高齢者がいることを知り（地域の課題発見）、その後自分たちで朝のゴミ出しをすることに決めて取り組みます（目標設定）。活動を重ねる中で自分達の活動の意味や、高齢者の状況に触れ、豊かな交流を持ちながら更なる課題を深めました（ちなみにこの活動はずっと休まずに続けられ、今でも下の学年に引き継がれています）。そして1年間の授業は「セレブレーション」によって締めくくられます。単に学習の発表会ではなく、学習に協力して下さった人を招いて「活動成果をともし喜びあう会」を開くのです。また子ども達は活動に平行してグループでの話し合いのトレーニングなども受けます。

こういったプログラム全体が、講演テーマである「よりよき市民」を育てることにつながります。学ぶことが自分のためだけになるのではなく、地域や他人に喜ばれることでもあることを子どもたちが実感することになります。

この日はかつてこの授業を受けた生徒（今は中学生）が壇上にあがり、自分たちの変化などについて語ってくれました。来場者からは熱意と共感のこもった感想が多く寄せられ、とても中身の濃い講演会とすることができました。

協力：ホリデースクールわかば ボランティア  
コーディネーター若葉小部会

## 第10回市民おもしろ大学開催！ ア～っと驚く「ファーレアート」

今回のテーマはファーレ立川（立川駅北口エリア）のパブリックアート。ファーレ倶楽部会長の中島満喜子さんを講師にお招きしました。ファーレ倶楽部は、ファーレにある作品を楽しく学習しながら親睦をはかり、市民へのアートの普及を目的としているボランティア団体です。

ファーレにはアートが109点も！

第1部の講演会では、ファーレアートの歴史や、スライドを使った作品紹介をしていただきました。身近にあり普段何気なく目にしているファーレアートですが、話を聴いてみると「ア～っと驚く」ことばかり。

36ヶ国、92人の作家による109点もの作品が点在していること。これは他に例をみないほどの作品数です。そして、その作品が車止め、照明、排気口、点検口、サインなどの機能をもっていること。普段は厨子の中に納められていて、年に2回だけ、ファーレ立川がオープンした記念日と作品の清掃日に開帳される作品があること、などなど。

### 驚きと発見の街

第2部は実際に街へ出て作品を紹介しながら巡るアートツアーを3つのグループに分かれて実施しました。アートコンダクターの解説を聴きながら作品を見ると、「こんな見方があったのか！」とここでも驚きの連続でした。

参加者からは、「何度ツアーに参加しても毎回驚きと発見があります」、「世界に誇れるパブリックアートが立川にあることを素晴らしいと感じました」、「立川を自慢したいくらい良い街だと思いました」などの感想をいただきました。

アートツアーにご関心のある方は、ファーレ倶楽部事務局（中島さん ☎042-535-1396）までお問合せ下さい。



## 市民活動団体連絡会

ひとつの団体では解決できないことでも

市内には多くの市民活動団体があり、様々な活動に取り組んでいます。そして、それぞれの団体がいろいろな悩みや課題を抱えています。ひとつの団体では解決できないことでも、団体同士の横のつながりがあれば、解決の糸口が見つかるのではないかと、という発想で生まれたのが、この「市民活動団体連絡会」です。

共同で広報紙を作れば

午前の部では、「自分たちの活動のPRになかなか手がまわらない」という悩みから、「同じ課題に取り組んでいる団体が共同で広報紙を作れば、効率良く情報発信ができるのではないかと」というアイデ

アができました。「編集は市民活動資料を整理・保存している団体に依頼するのはどうか」、「市民活動センターたちかわの広報紙で特集を組むことでも実現できるのではないかと」などの具体策が浮かびあがりました。

顔がつながってからメーリングリストへ

また、午後の部では、今後の連絡会の展開について話し合いました。はじめに顔合わせの場を作り、お互いの顔がつながってから、メーリングリストなどを活用して手軽で素早い情報交換ができるような仕組み作っていく予定です。

市民活動センターたちかわでは、今後も団体と課題を共有しながら、具体的解決策を探っていきたいと思えます。

## 助成団体活動報告会

平成17年度に活動助成金を受けた38団体のうち5団体による活動報告会を開催。各団体は活動上の問題点と助成金をどう使ったかを説明し、市民から寄せられた質問に答えました。報告を聴いた市民からは「助成金の使われ方に対して、市民の関心が大きいと感じた。」とのコメントをいただき、あらためて市民からお預かりした寄付金や会費の使途を説明しさらなる共感につなげることが大切なのだと感じました。

協力：棕櫚亭 / 立川市砂川公園環境美化グループの会 / 富士見町にホテルを呼び戻

す会 / 愛犬パトロールグループの会 / NPO法人子どもと文化協議会・プラッツ



## 市民活動センターたちかわ助成団体活動展示 & 市民活動情報コーナー

平成17年度市民活動センターたちかわ助成団体の活動報告ポスターと常時、センターにて掲示している市民活動情報の一部を掲示した情報コーナーを設けました。

足を止めてくださった方からは、「市内にはこんなにも団体があったのか?」「市内に虫を復活させるなんて夢があって素敵!!」などの声をいただきました。

市民活動団体の情報をより多くの方へ届け、賛同者を広げるためにも、継続したPR方法を考えていきたいと思えます。



市民活動センターに掲示している市民活動情報の一部。いろいろな人に活動の情報を届けたい!!!

平成17年度に助成をした38団体の活動報告展示。センターが市民からお預かりした寄附や会費はこのような活動に使われています!!



情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

# 情報コーナー

～ イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

## ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
1月 19 日 (金)	総務省自治大学校市民公開講座	自治大学校大教室	P.4 参照
20 日 (土)	“大人はどうする!?”を考える	カフェ畑 れんげ	P.5 参照
	介護学習教室 認知症高齢者の理解と家族介護のあり方	至誠キートスホーム	”
27 日 (土)	立川マック・ステップ・セミナー	中央公民館	”
	馬頭琴コンサート 詳しくはお問合せ下さい。	アミューたちかわ(市民会館)	042-521-3699 星槎国際高等学校
2月 3 日 (土)	よりよい住宅環境作りを考える講座	アミューたちかわ(市民会館)	P.4 参照
10 日 (土)	手をつなぐコンサート	女性総合センター・アイム	P.5 参照

NPO・ボランティアグループのイベントや講座情報が一目でわかるカレンダーを作りました。  
詳しくはコチラ [http://calendar.yahoo.co.jp/skc\\_npovgnews](http://calendar.yahoo.co.jp/skc_npovgnews)

### イベント・講習・講座

#### 総務省自治大学校市民公開講座

日 時：1月19日(金) 14:00～16:30  
場 所：自治大学校大教室(立川市緑町3591)  
テーマ：  
「住民(NPO)と行政が協働したまちづくり」  
講演者：  
日本NPOセンター事務局長・田尻佳史さん  
パネリスト：  
三鷹市市民協働センター運営委員会委員・宮川齊さん  
調布市市民プラザあくろす市民活動支援センター副  
センター長・小林祐子さん / 立川市総合政策部企画政  
策課長・小町邦彦さん / 前自治大学校研修生・愛媛県  
研修課教務担当係長・河野太一さん  
定 員：430人(先着順)  
入場料：無料  
申込み：お名前、お住まいの市区町村名、電話番号又  
はFax番号を明記の上、電話、Fax、E-mailにて1月  
12日(金)までにお申込みください。  
問合せ：自治大学校研究部 江幡(エバタ)さん  
☎042-540-4500 / Fax：042-540-4504  
E-mail：n.ebata@soumu.go.jp

#### よりよい住宅環境作りを 考える講座

住宅・マンションに住まわれている住宅の方々へ  
様々な問題解決の支援事業を行っているNPO法人  
です。今回、住まいに関する相談講座の開催を考え  
ております。色々な情報を提供いたしますので、一  
緒に現在住まわれている住宅を自分たちの手でよ  
り良い住宅環境作りを考えてみませんか。

日 時：2月3日(土) 13:30～16:30  
場 所：アミューたちかわ(市民会館)5階第4会議室  
(立川市錦町3-3-20)  
参加費：無料  
定 員：25名  
締切り：1月31日(水)まで  
申込み：TEL・Fax・E-mailにて、NPO法人より良  
い住宅環境作りを支援する会まで。  
☎ & Fax：042-519-8705  
E-mail：sapport.npo@adagio.ocn.ne.jp



情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

## “大人はどうする!?”を考える

～子どもたちとの関係を手放さない! 共に生きるために、私たちができること～

子どもが成長するとき、そこには様々な問題が起こります。けれど今、何か問題を起こせばその場から排除させる、ということが本気で論議されようとしています。「排除」とは、「子どもと向き合うこと」なのでしょう。そして、「排除」するのは子どもたちだけ、なのでしょう。

子どもたちも大人たちも、さまざまな理由で分断されようとするとき、子どもたちを少しでも支えるために、私たち大人がつながっていくことで見えてくることもあるかもしれない。子どもたちと向き合い活動されている松浦信平さんにお話をさせていただき、子どもたちとともに生きていくために、そして私たち自身が自分を支えるために、大人としてできることについて、共に話し合い、考えあいます。ふるってご参加ください。

日 時：1月20日(土) 14:00～16:00 開場13:45  
会 場：カフェ畑 れんげ ☎042-581-7948  
(豊田駅南口徒歩5分・駅前郵便局2階)  
話 者：弁護士 松浦信平さん  
定 員：25名(申込不要、当日先着順)  
参加費：500円  
問合せ：市民活動サポートセンター・アンティ多摩  
☎&Fax：042-540-1663  
E-mail：auntytama@nifty.com



## 介護学習教室

### 「認知症高齢者の理解と家族介護のあり方」

日 時：1月20日(土) 13:30～16:30  
場 所：至誠キートスホーム(立川市幸町4-14-1)  
内 容：認知症高齢者の理解と家族介護のあり方について、浴風会病院で精神科医をされていた竹中星郎さんによる講演、および参加者によるグループ討議を実施します。  
対象者：認知症高齢者を介護している家族など  
費 用：無料  
講 師：放送大学客員教授 竹中星郎さん  
定 員：30名(先着順)  
申込み：郵便番号・住所・氏名・電話番号・職業をご記入の上、電話又はFaxにて下記までお申し込み下さい。折り返し受講票をお送りいたします。  
立川市北部中さいわい地域包括支援センター  
☎042-538-2339 / Fax：042-538-1302

## 立川マック・ステップ・セミナー

“どんなひどい依存症でもマック・プログラムを自分に正直に守れば必ず回復できます”

立川マックではAA(アルコールリクス・アノニマス)のステップ1・2・3を使って「飲まない生き方をしよう」と仲間たちと一緒にミーティングを続けさせていただいています。

では、私たちを支えてくれている「AAの12ステップ」とはどんなものなのでしょう。

AAの仲間たちは、いったいどのようにAAの12ステップを実践しているのでしょうか。

「立川マック・ステップ・セミナー」では医療関係者(立川マックの友人)、AAの仲間たち、立川マック修了者のお話を予定しています。

当日は援助職のみなさん、ご家庭のみなさん、仲間のみなさん、アルコールでお悩みの方々、どなたでも出入りも自由ですので、お時間の許す間だけでも立川マックの仲間たちに会いに来てください。心よりお待ち申し上げます。

日 時：1月27日(土) 10:00～15:30 開場9:40  
会 場：立川市中央公民館 講堂  
(立川市柴崎町1-1-43)  
参加費：無料 出入り自由  
主 催：NPO法人立川マック  
立川マックを支える会  
後 援：東京都多摩総合精神保健福祉センター  
東京都多摩立川保健所、立川市  
問合せ：NPO法人立川マック  
立川市富士見町1-7-17-122  
☎042-521-4976

## 手をつなぐコンサート

HAPPY SETのみなさんが童謡中心に手遊びなど楽しいコンサートを開いてくれます。

ふだん、なかなかコンサートに行く機会のない子ども達が、大きな声を出しても音楽に合わせて跳びはねても大丈夫な楽しいコンサートです。楽しいひとときを一緒に過ごしてみませんか?

日 時：2月10日(土) 15:00～16:00(14:45～開場)  
場 所：女性総合センター・アイム 1階ホール  
(立川市曙町2-36-2)  
内 容：童謡・手遊び歌・アニメソング  
参加費：無料  
締切り：1月31日(水)  
申込み・問合せ：立川市手をつなぐ親の会  
☎042-527-9235 (前島さん)

## 防災語学ボランティア募集

東京都では、地震などの大きな災害のときに、日本語がわからなくて困っている外国人を助けるための語学ボランティアを募集しています。  
詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ：東京都 生活文化局 都民生活部 管理法人課  
市民交流国際係 ☎03-5388-3166  
東京ボランティア・市民活動センター  
☎03-3235-1343  
URL：http://www.tvac.or.jp/special/dlv/

## 助成情報

### ボランティア・市民活動支援総合 基金「ゆめ応援ファンド」助成事業

東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や民間団体のボランティア・市民活動に対し必要な資金の助成を行います。

応募資格：

- (1) ボランティア・市民活動団体
- (2) ボランティア・市民活動を推進している民間非営利団体

応募方法：

募集要項を入手(市民活動センターの情報コーナー及び東京ボランティア・市民活動センターのホームページで入手できます)し、所定の「ゆめ応援ファンド助成申請書」に必要事項を記入の上、郵送又は直接持参の方法で東京ボランティア・市民活動センターまで申請して下さい。

受付期間：12月15日～1月31日(水) 18:00必着

詳細はホームページをご覧ください。

URL：http://www.tvac.or.jp/

問合せ：東京ボランティア・市民活動センター  
(ゆめ応援ファンド係)  
新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階  
☎03-3235-1171 / Fax：03-3235-0050

### 中央ろうきん助成プログラム

対象分野：

下記の3分野を対象とします(複数の分野にわたって取り組む活動も歓迎します)

(1)ひとづくり

未来をになう子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動 など

(2)まちづくり

生活の場としての居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動 など

(3)くらしづくり

地域に生きる人が、さまざまな障害や困難を乗り越えて地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動 など

助成対象団体：

1都7県(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)を主たる活動の場としているボランティアグループや市民団体(NPO法人等)。

募集期間：1月9日(火)～26日(金) 当日消印有効

助成内容：総額1,500万円

(1)第1種 スタート助成(活動開始資金)

1団体上限30万円

(2)第2種 チャレンジ助成(事業展開資金)

1団体上限100万円

詳細はホームページをご覧ください。

URL：http://www.rokin-ikiiki.com/kouken/j-proguram2007.html

応募書類送付・問合せ：

中央ろうきん社会貢献基金

中央労働金庫営業統括部内(担当：石橋さん)

千代田区神田駿河台2-5

☎0120-86-6956(平日9:00～17:00)

### 伊藤真乗生誕100年市民活動応援プログラム「市民活動公募助成」

応募対象：「東京都多摩地区」における市民活動団体のプロジェクト

公募締切：助成額30万円以上 2月6日(火)

助成額30万円未満 2月10日(土)

助成金額：1プロジェクトあたりの助成上限金額は100万円

問合せ：

[Shinjoプロジェクト]市民活動公募助成事務局  
立川市泉町935-27(真如苑社会交流課内)

☎042-527-0343 / Fax：042-538-3841

E-mail：shakaikoryu\_csr@shinnyo-en.or.jp

URL：http://shinjo-project.jp/

# NPO法人・非営利団体のための『運営実務あれこれ講座』

「NPO法人の立ち上げを考えているんだけど、設立までにはどんな準備が必要なんだろう」、「法人格をとったらどんな実務があるんだろう」、「法人を設立して間もないんだけど、事務手続きにとまどっている」・・・などなど。こんな方はぜひご活用ください!!

NPO法人だけではなくボランティアグループや市民活動団体などで、グループ運営の実務をされている方にもご活用いただける内容です。

平成19年1月16日(火) NPO法人設立ガイダンス

講師：市民活動センターたちかわ スタッフ

「NPOって何?」「私たちの団体はNPO法人化した方がいいの?」「法人化のための手続きは?」  
定例で行っている入門ガイダンスです。

平成19年1月23日(火) 定款のつくり方

講師：東京ボランティア・市民活動センター 池澤良子さん

団体の運営の柱になる定款は、認証手続きのためにも作成は必須ですが、その後の運営にも大きく影響する大切なものです。作成上のポイントをお伝えします。

平成19年2月 3日(土) NPO法人と会計・税務

講師：税理士 村田栄樹さん

団体を運営する上で生じてくるお金の管理って? NPO法人になるとどんな税金がかかり、どんな実務と手続きが必要なの?経理業務に携わったことのない方向けの基本講座です。

平成19年2月 6日(火) NPO法人と労務

講師：社会保険労務士 井嶋栄治さん

NPO法人が有給スタッフを雇用する場合の労働条件やおのずと生じてくる社会保険についてお伝えします。

必要な回のみ選択も可能です。

時間： は19:00～21:00、 は10:00～15:00

会場： は女性総合センター・アイム 5階第3学習室(立川市曙町2-36-2)

は立川市総合福祉センター 2階視聴覚室(立川市富士見町2-36-47)

対象：NPO法人格の取得を検討している市民活動団体、NPO法人格の取得後1年未満の団体  
非営利団体活動者、行政スタッフ、ボランティア・市民活動センタースタッフ、NPO活動に関心のある方

定員：各回30名(申込み順)

参加費： 500円 500円 1,000円 500円

## ふれあいミュージックフェスティバル2006開催報告

去る12月17日(日)、国立音楽大学において、第14回ふれあいミュージックフェスティバルが開催されました。

今年は「モーツァルトと一緒に」がテーマでした。例年楽しみにして下さる方が多いのですが、ほぼ満席の1210名のお客様にお越し頂きました。国立音楽大学関係者の演奏、出演もボランティアですが、当日の運営ボランティアも30名の方が力を貸して下さいました。

年齢や障害の有無に関わらずに良い演奏に触れられる機会として、多くの方に定着をしてきたのを感じました。ご来場頂いた方、広報などにご協

力頂きました諸団体に皆様に厚く感謝申し上げます。



「コシ・ファン・トゥッテ」の一場面

協賛企業、東京ガス多摩支店による「お楽しみ抽選会」



ご協力ありがとうございます！

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設  
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・  
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をいただいています

YC読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、  
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)



## 市民活動センターたちかわの おすすめ活用法

### ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



### 市民活動センターに登録しませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。平成18年度より2年度ごとの更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

会議にイベントに…  
是非ご利用ください！



### 貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前)

情報検索用に無線LANと館内貸出用パソコンがお使いいただけます。

### お申し込み方法

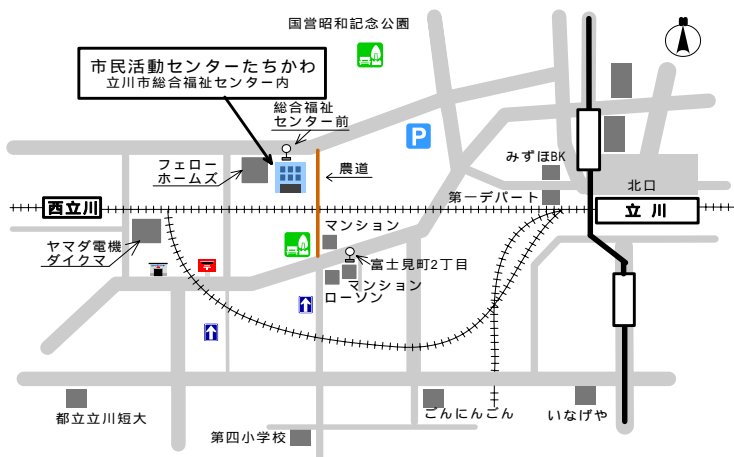
- ・事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。(登録グループは優先予約あり)

### 交通アクセス:

JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。

立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分。

平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。





ご協力ありがとうございます！

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設  
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・  
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をいただいています

YC読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、  
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)



## 市民活動センターたちかわの おすすめ活用法

### ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



### 市民活動センターに登録しませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。平成18年度より2年度ごとの更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

会議にイベントに…  
是非ご利用ください！



### 貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前)

情報検索用に無線LANと館内貸出用パソコンがお使いいただけます。

### お申し込み方法

- ・事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。(登録グループは優先予約あり)

### 交通アクセス:

JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。

立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分。

平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。

